

すこやか

なるせ保育園
保健だより
R7.10.27(月)
NO.10

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。季節の変わり目で一日のうちの寒暖差が激しいと、体調を崩しやすくなります。当園でも風邪症状(発熱や咳、鼻水等)のあるお子さんが多く見受けられるようになりました。風邪は年齢が低いほど、中耳炎や気管支炎、肺炎等を起こしやすくなりますので、注意が必要です。また、発表会も控えておりますので、生活リズムや食習慣を見直し、感染症に負けない丈夫な体づくりに努めていきたいものです。

内科健診の結果

10/23に受診したお子さんは個別に連絡のない方は「異常なし」です。

★気温・湿度が下がってくると乾燥肌のお子さんは、肌がカサカサして、かゆみが強くなっています。皮膚を清潔にし、保湿クリームなどを塗って潤いを保ち、快適に過ごせるようにしましょう。

11月は SIDS 対策強化月間



乳幼児突然死症候群(SIDS:Sudden Infant Death Syndrome)令和6年度は51名の赤ちゃんがSIDSで亡くなっています。乳児期の死亡原因としては第5位となっています。

以下の3つのポイントを守ることにより、SIDSの発症率が低くなるというデータがあります。

- (1) 1歳になるまでは、寝かせる時はあおむけに寝かせましょう
- (2) できるだけ母乳で育てましょう
- (3) たばこをやめましょう

園では、乳児を対象に5分置きに睡眠時呼吸チェック表をつけて管理しています。

インフルエンザに注意!!



インフルエンザの感染が近隣施設で確認され、学級閉鎖になった学年もございます。毎日の健康観察を普段よりも一層注意深くしていただき、発熱・頭痛・咳・鼻水・関節痛・嘔吐・喉痛等の症状がみられた際には速やかに病院受診をお願いいたします。受診後は受診結果の連絡を園に入れて頂けると助かります。

感染しやすい期間

症状がある期間(発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)

インフルエンザに感染したら…

登園の目安

発症した後5日経過し、かつ解熱した後、3日経過していること。

(医師に記入していただく意見書が必要になります)

コロナウイルス、手足口病にもご注意を！

コロナウイルス

新たに報告されている新型コロナウイルスの変異株ニンバスは、オミクロン株から派生した系統で、大きな特徴として喉に強い痛みを引き起こすことが指摘されています。特に、唾を飲み込むときや食事の際に強い痛みを訴える例が多く報告されています。感染力については、従来株と同様に変異を繰り返すことで、過去の感染やワクチンによる免疫から逃れる性質を持っており、従来よりも広がりやすいと説明されています。

陽性者の隔離期間

☆発症日を0日目として5日間、解熱後1日を経過するまでは登園・外出を控えましょう

☆5日目に症状(発熱・咳・喉の痛みなど)が続いている場合は、症状が軽快してから24時間が経過するまで登園を控えてください。

☆症状が軽快してから24時間以上経過するまでは外出を控えましょう

☆発症から10日間が経過するまではマスク着用や高リスクとの接触回避を推奨します

手足口病(本園で罹患した子がおります)

手足口病は、子どもに多いウイルス性の感染症で、手・足・口に水ぶくれができるのが特徴です。発熱や口内炎を伴うこともあり、夏に流行します。多くは自然に治りますが、手洗いなどの予防が大切です。

にこにこランチーでのお願い

お忙しい中、美味しい手作りお弁当ありがとうございます。子ども達も嬉しそうにランチーを楽しんでおります。お弁当についていくつかお願いがありますので、ご協力をお願いします。

*誤嚥・のどに詰まらせ窒息の恐れがあるキャンディーチーズ、ミニトマト、ブドウ(シャインマスカット含む)等球状の食物をお弁当に入れる際は、大きさに合わせて2つ切りもしくは4つ切りにして入れて頂けますようお願いします。

*お弁当に彩りを添えるピックですが、未満児は口に入れて飲み込んでしまう恐れや子ども同士のトラブルに発展する場合もある為、なるべく使用をしない。以上児は、各ご家庭の判断で使用をご検討ください。